

活動事例集



～活動組織からの声～

みんなの思いを
実現する取組

第2回 ひょうごの農業農村写真コンテスト 佳作
「彼岸花のみち」(撮影地：たつの市新宮町宮内)

- 景観形成活動が恒例行事となり、地域のコミュニケーションの場となった！
- 活動の継続により、地域住民の理解・協力が深まってきた！
- 農地・農道・水路の保全を円滑に行うことができる！
- 地道な活動の結果、新たに活動に参加してくれる仲間が増えた！

※R5年度 活動組織アンケートより



兵庫県多面的機能発揮推進協議会



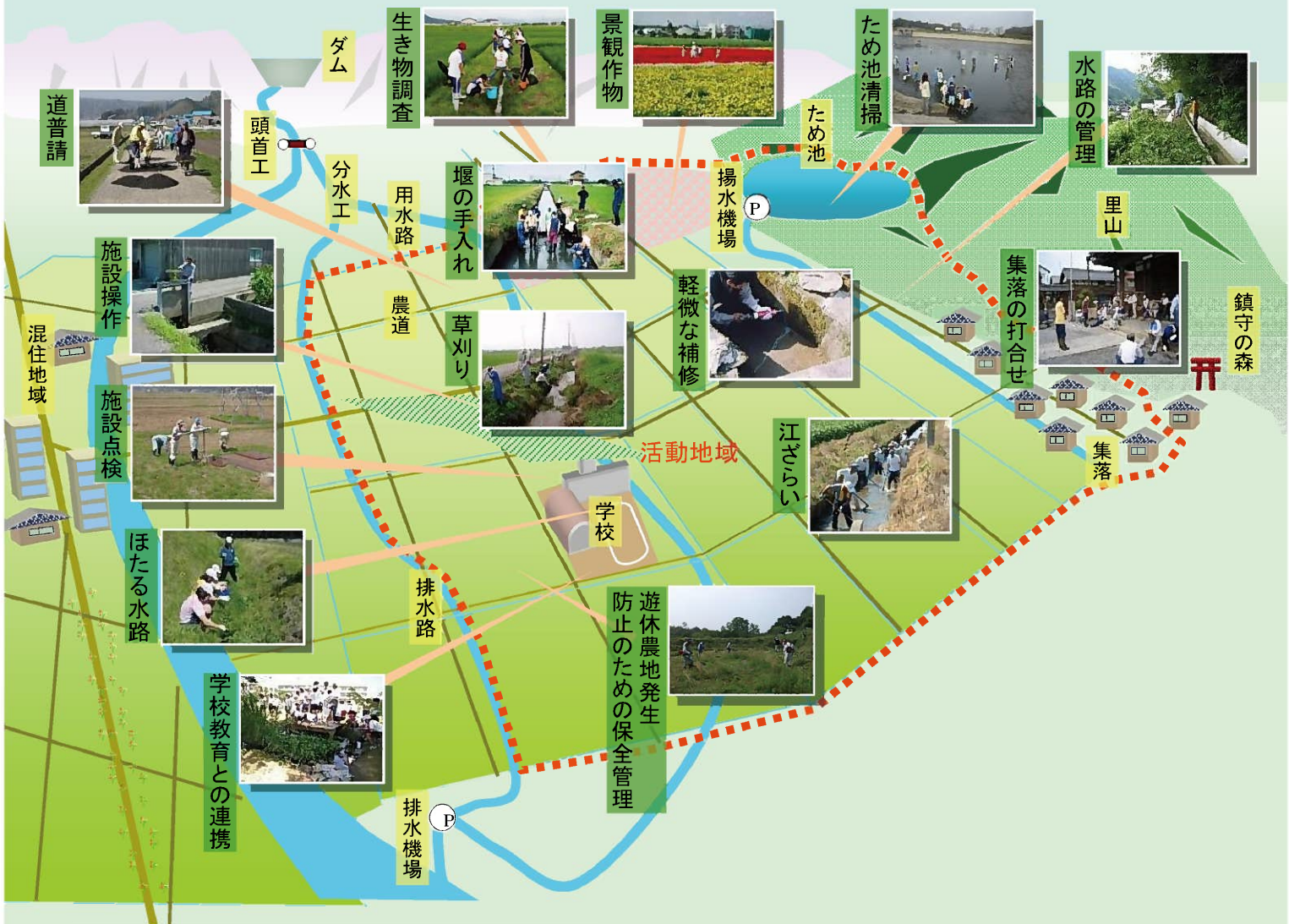
多面的機能支払交付金の概要

農村地域の恵みを次世代に！

農地や農業用水は、食料生産だけでなく ◆きれいな景観 ◆生き物の住みか ◆水質浄化 ◆洪水防止 などの役割を果たす私たちみんなの財産です。

しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。また、共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されています。

「多面的機能支払交付金」は、このような状況に鑑み、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。また、これにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しします。



農地維持支払交付金

◆基礎的な活動

施設の点検、草刈り、泥上げ、農道の路面補充 など

◆推進活動

地域ぐるみでの話し合い など

資源向上支払交付金

◆質的向上を図る活動

水路・農道・ため池等の補修、農村環境の保全活動、多面的機能の増進を図る活動 など

◆施設の長寿命化

水路の更新、農道の舗装、ゲート・バルブ更新 など

みどり豊かなふるさと大賞（令和5年度の取組）



いきいき箸荷（多可町）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4



入ヶ池郷ため池協議会（稲美町）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5



馬場自治会農地保全活動組織（たつの市）・・・・・・・・・・ P6



浅間区環境推進協議会（養父市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P7

福島多面的機能保全会（三田市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8

ゆずの里いきいきクラブ（神河町）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9

矢代農地水の会（丹波篠山市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P10

宮野原農地水環境保全隊（洲本市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P11



みどり豊かなふるさと大賞

農地や水路、ため池等の農業用施設、さらには美しい景観、豊かな生き物、きれいな水などを守り、育む活動が県内各地で行われています。

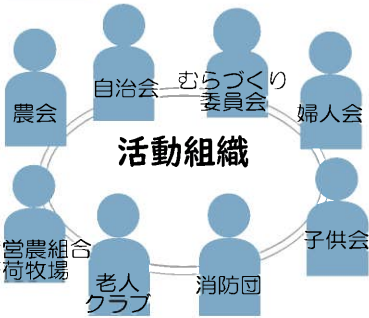
これらの活動の中から特に素晴らしい取組を行った活動組織の努力を讃え、県内全域にその取組を紹介するため『みどり豊かなふるさと大賞』として表彰しています。



農村景観を守り続けるコミュニティづくり

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面積積定	22.8ha	

兵庫県が認定する住民協定制度の第1号となる「箸荷景観むらづくり協定」を平成12年に締結し、景観形成による村づくりとして、農道等へ花苗を植栽したり、景観に配慮した建物等によって農村風景を守り続けています。



また、毎年2月11日には五穀豊穡等を願う百々手（ももて）祭りを開催し、農村文化の伝承を通じたコミュニティづくりを行っています。

基礎活動



点検・機能診断



鳥獣害防護柵の保守管理



一部直営施工による水路の工事

活力ある地域づくり



景観形成活動によるスイセンロード

耕畜連携による農業の推進



耕畜連携による堆肥散布



箸荷バイオガス発電所



農村文化の伝承「百々手（ももて）祭り」

将来の夢・展望

今までの永い歩みの中で形成された美しい農村風景を次世代に残していくため、今後も箸荷景観むらづくり協定を守り、景観に配慮したむらづくりを進めていきます。

また、少子高齢化が進む中、農地などの地域資源を守り続けていくため、農地の集約化など地域農業を支え合う持続可能な共同体制を確立します。

地域の清掃で町をきれいに

委員長賞



にゅうがいけどう
入ヶ池郷ため池協議会
(加古郡稲美町北山)

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面認積定	73.7ha	



農村の美しい景観を保全するため、自治会や老人会などと協力し、地域の清掃や草刈り作業を行うほか、稲刈り後の農地にコスモスを植栽しています。

また、地区内農地のほとんどは営農組合に集積し、町内酪農家から供給される牛糞もみ殻堆肥や、ヘアリーベッチ緑肥を活用した持続可能な農業経営を図っています。



基礎活動



水路の草刈り



水路の泥上げ



年間計画の策定

地域一体となった取組



地域全体での清掃活動

地域の美しい景観を保つ活動



コスモスの播種



コスモス畑

将来の夢・展望

草刈り作業では作業者に負担がかからないように、機械の導入による作業の省力化に取り組んでいます。

また、自治会や営農組合と協力し、地域全体で清掃活動等を行うことで、活動への理解醸成に取り組んでいます。



ヘアリーベッチを緑肥として活用



田園景観形成型の創生～コスモスの郷～

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面認積定	35.4ha	



営農組合員と担い手農家を中心に、全パイプライン給水型の約 35ha 圃場を維持管理しており、特に小麦・大豆は地元醤油醸造企業と提携し、販路の安定化を図っています。



昨今、休耕田約 3ha にコスモスを栽培することで田園景観形成を展開し、10 月中旬には鮮やかな大地が阪神間から訪れる人々を魅了しています。

基礎活動



点検・機能診断



ため池法面の草刈り



鳥獣防護柵の補修

地域住民の積極的な参画



コスモスの播種

地元小学校との連携



校外学習



伝統文化継承

将来の夢・展望

超高齢化集落に直面しているということもあり、危機感を持って活動しています。

後継者の育成と確保に努めており、壮年層への大型農機具免許取得を奨励しています。また、先進地法人を参考に、山椒の実の収穫・収量アップを目指しています。

限界集落になっても負けない！安全で安心できる未来づくり

委員長賞



浅間区環境推進協議会

あさま

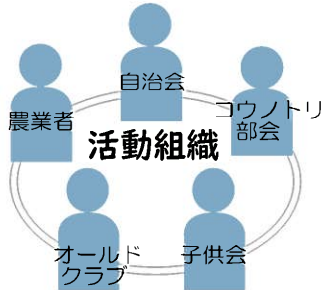
(養父市八鹿町浅間)

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面積積定	22.9ha	

限界集落として「人口減少をどう楽しむか」を基本精神として、コロナ禍で休止していた地域交流会を再開し、令和4年度には農道を使用した「歩こう会」を新設しました。



また、コウノトリの育成環境を整備して、米生産の約30%を減農薬米「コウノトリ米」として出荷しており、未来の子ども達に安心安全なお米を届けるべく、身近な地元から普及を目指しています。



基礎活動



年度計画の策定



農道の草刈り



ため池の点検・機能診断

地域活性化に向けた取組

世代間交流



冬季湛水の取組



歩こう会



ふれあい交流会



コウノトリ飛来

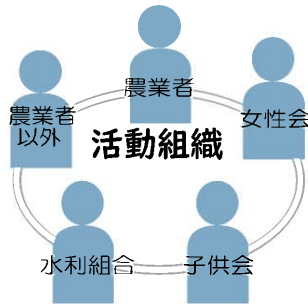
将来の夢・展望

限界集落で作業者の減少が懸念されることから「作業班」を発足し、一斉作業以外の案件は作業班で実施することで、区民の細かいニーズに対応できる仕組みを構築しています。

また、ドローンによる区内の探索で、四季ごとの景観状況を撮影し、地域内外に啓発・普及を行います。

豊かで美しい自然環境と農業生産を次世代へ

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面認積定	21.0ha	



水資源に恵まれ良質な米を生産できるため、地域住民と協力して農業用排水路の清掃等を継続して行っています。

地域内の3箇所のため池の泥抜きを、毎年1箇所、3年で一巡するように実施し、その際に水門・水路の整備も実施しています。

また、在来種の確認と外来種の駆除を行い、生物多様性の確保・生態系保全に努めています。



基礎活動



年度計画の策定



草刈り



補修工事検収

次世代へつなぐための取組

ため池貯留機能の長寿命化



生きもの調査



泥抜き



かいぼり



美化活動

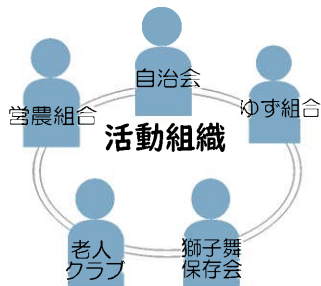
将来の夢・展望

今後の高齢化・後継者不足を見据え、現在の保全活動を継続していきます。

また、「かいぼり」「道づくり」「美化活動」など「農」に係る慣習として続いていた共同活動への参加を、地域住民の他、外部の住民からも募ることで、地域の活性化につなげていきます。

四季折々の自然が育むふるさと

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面認定積	23.1ha	



基礎活動

春は桜、夏は鮎釣り、秋は紅葉、冬は氷瀑など、四季折々の豊かな自然に恵まれた農村地域です。

特産品のゆずについては栽培面積が約 4.2ha あり、江戸時代から 360 年間継承された根宇野区の獅子舞は町指定文化財に指定され、伝統文化の継承や都市部の住民との交流に貢献しています。

また、集落内農地の内 74% を根宇野営農組合が集積し、営農を中心とした農地の維持・向上を図っています。



ゆずの里いきいきクラブ (神崎郡神河町根宇野)



施設の点検



水路の泥上げ



水路の補修

地域の財産を守る取組



景観形成活動

伝統文化・特産品によるコミュニティの活性化



町指定文化財の獅子舞



ゆずまつり



防護柵の補修・設置

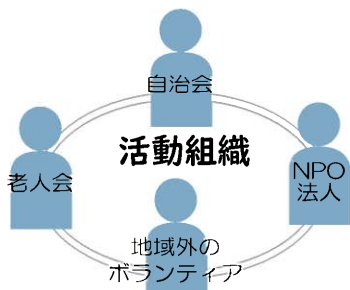


獣害被害が多い地域であるため、特に防護柵の補修や設置に注力することで農地の保全・管理に努めています。

また、令和 6 年度内に地域計画を策定し、法人化に向けての取組を行います。法人化後は集落内での中心経営体となって、雇用創出や人材育成に努めます。

未来につながるむらづくりを目指して

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面認定積定	16.6ha	



本地区では近年、鹿や猿による農作物被害が多発しており、その対策として、獣害対策講習会の開催や、ICT を活用した囲いわなの設置等による害獣捕獲など被害の軽減を図っています。



また、地区の少子高齢化が進む中、将来的な定住促進につなげるため、丹波篠山特産ブランドの丹波栗の収穫祭を開催し、都市部との交流に取り組んでいます。

基礎活動



水路の草刈り



農道の補修



通常総会

地域資源の保全に向けた取組



ICT を活用した囲いわなの設置



維持管理作業



栗拾い



農都のめぐみ米の栽培

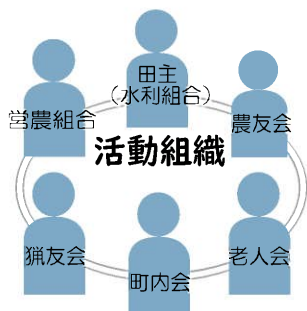
都市住民との交流

将来の夢・展望

少子高齢化が進む中、みんなが住んで良かった、住んでみたいと思える村づくりを目的として、美しい農村、そこで暮らす人々の姿が未来につながるよう、田舎の良さを生かしながら、関係住民との交流も深め、魅力ある村づくりに取り組んでいきます。

地域一丸 みんなで守る農業資源

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面積積定	40.2ha	



地区内には大小10組織の「田主（たず）」と呼ばれる水利組合が存在しています。元々は田主それぞれが個別に活動していましたが、多面的の活動がきっかけとなり、田主の垣根を超えた活動が行われるようになりました。特に施設の保守管理においては、保全隊内の人材や資機材をフル活用し、出来る限り直営で施工するように努めています。



基礎活動



運営会議



施設の点検



ため池の草刈り

田主の垣根を超えた活動



かいぼり・外来種駆除



農道の舗装



農道の修繕

直営施工での施設の保守管理



景観形成

将来の夢・展望

地区内では農業者の高齢化や担い手不足といった課題もある中、非農家にも積極的に声をかけ、地域一丸となつての農地保全に取り組んでいます。

今後は、地域の将来を担う後継者の育成にも力を入れて取り組んでいきます。

県内の取組状況

優良農地の8割を超える地域で取り組んでいます

【令和5年度実施状況】(R6.3時点)

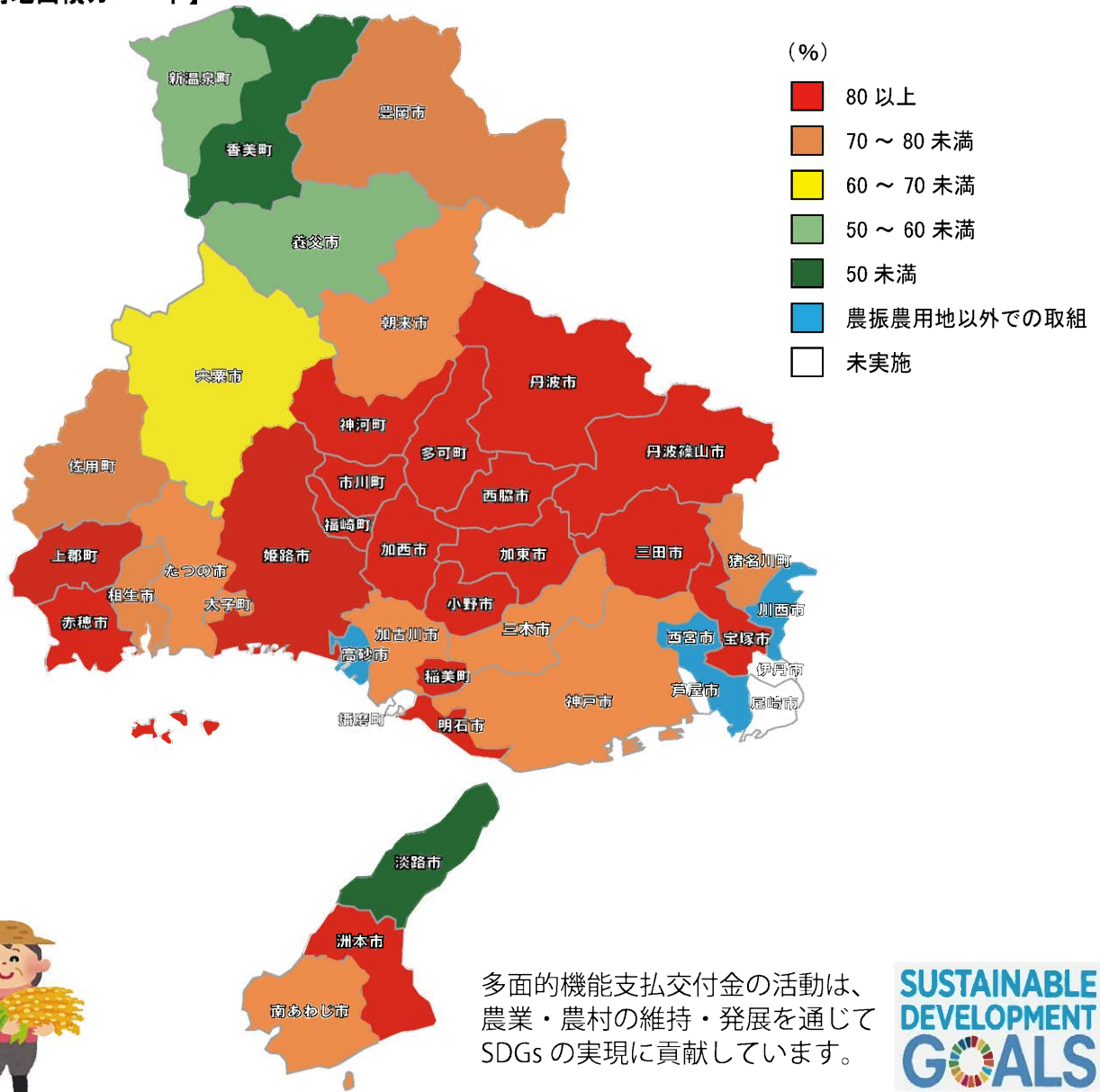
- ・市町数 37市町
- ・組織数 1,701組織
- ・取組集落数 2,388集落
- ・取組面積 51,212ha
- ・県全体農振農用地面積カバー率 82%

【兵庫県の取組組織数、取組面積の推移(H19～R5)】

項目	H19	～	R1	R2	R3	R4	R5
活動組織数 (集落数)	1,738 (2,110)	～	1,883 (2,328)	1,788 (2,351)	1,739 (2,383)	1,705 (2,387)	1,701 (2,388)
取組面積 (ha)	46,253		50,171	50,604	50,812	51,061	51,212

※広域化により県内組織数は減少傾向にあります

【市町別農振農用地面積カバー率】



多面的機能支払交付金の活動は、農業・農村の維持・発展を通じてSDGsの実現に貢献しています。



お問い合わせ

兵庫県多面的機能発揮推進協議会

TEL：078-360-6605 FAX：078-360-6606

E-mail：tamen.kyougikai@hyogo-nouchimizu.com

ホームページ：https://hyogo-nouchimizu.com

スマートフォンからは
こちら

兵庫 多面的



みんなであつなごう

兵庫の農村